

菊地氏が4選出馬表明

市議会一般
質問で答弁

「市民の判断仰ぐ」



伊豆市の菊地豊市長(61)は3日、任期満了に伴う来年4月の市長選(12日告示、19日投票)について、4選を目指し出馬する意思を正式に表明した。市議会12月定例会で波多野靖明議員の一般質問に対し、「改めて市民の判断を仰ぎたい」と答えた。同市長選への出馬表明は菊地市長が初めて。

菊地市長は「今の」新市建設計画は道半時点で具体的な政策をば。期間延長に伴う計画掲げ、これからの伊豆画の見直しを今議会に市行政の責任を担うと提出している。新しい表明した人がいない」中学校整備や防災機能

の強化など、極めて重要な案件も含まれている。このような状況で、残り4カ月で市長の職を辞するのは責任放棄と考えた」と出馬の動機を説明した。

さらに「伊豆市が誇る歴史と伝統文化、美しい自然と温泉、市民の地域力を信じ、伊豆市の未来に向けて具体的な政策をしっかりと説明し、主権者である市民の判断を仰ぎたい」と述べた。

菊地市長は防衛大卒。陸上自衛隊で内閣官房内閣衛星情報センター主任分析官などを務め、2007年退職。08年の市長選で初当選し、現在3期目。

2日現在の同市の選挙人名簿登録者数は男1万2908人、女1万4067人の合計2万6975人。